

interview  
ドクターに  
聞く！

# 患者さんにとって 良いものを広めたい

歯科の最新技術をはじめ、注目されている成分などについて時間を惜しまずに学び、良いものは積極的に診療に取り入れている山岡和彦院長。  
矯正や歯周病の新しい治療法や、真摯に勉強し続ける想いについて伺いました。

やまおか歯科  
やまおか かずひこ  
**山岡 和彦 院長**

大阪大学歯学部卒。日本歯科医師会会員。  
国際矯正歯科研究所所属、国際矯正アカデミー会員、  
矯正認定医、インビザライン認定医、子供の睡眠と咬み合わせを守る会副会長。野球は阪神ファン。



## 患者さんにやさしい 新しい治療法

— やまおか歯科の特徴を教えてください。

当院では、新しい技術を取り入れた歯の矯正に力を入れていきます。従来のワイヤーを用いる一般的な矯正というのは、結構痛いんですよ。しかも、食事制限があったり、食べかすが詰まりやすくて虫歯になりやすかったりします。見た目にも目立ってしまいますよね。当院で導入しているのは、日本ではまだ珍しい、透明なマウスピースを使って行う矯正法です。目立たないだけでなく、痛みや食事制限もありませんし、取り外し可能なため歯磨きがしやすく口の中を清潔に保つことができず。矯正をされる患者さんは

主にお子さんということもあり、このような新しい治療法を取り入れながら、患者さんへの負担やストレスが少ない治療を行うことを第一に心がけています。



— かみ合わせが悪いと、あご以外にも影響が出ると聞いたことがあります。

そうですね。最近はおこの小さいお子さんが多く、歯並びに問題を抱えている子も少なくありません。当院では診断の際、お子さんの場合はまず全身の写真を撮影して、必ず体全体のバランスをチェックすることになっています。歯並びが悪くかみ合わせがずれていると、左右の肩の高さが違ったり、背骨が湾曲したりしてしまうなど、全身のバランスにまで悪い影響を及ぼすことがあるからです。小さいうちに矯正すればほとんどの場合直すことができますので、しっかりとチェックすることが必要なんです。

— ほかに取り入れている新しい治療法はありますか？

歯を失ってしまう原因の一つである歯周病の予防で、新しい方法を取り入れています。歯周病の原因は口の中にいる歯周病菌という

細菌です。歯周病菌がいなければ、歯周病になることはありません。でも、歯みがきや歯石の除去だけでは、こうした菌が口の中から完全にいなくなるようにはできません。

実は、口の中にもどのような菌が住んでいるかは、腸内細菌と同じように、人によって違います。そのため、口内に住んでいる菌の種類を調べ、歯周病菌がいれば早い段階から予防に取り組むことが必要だと私は考えています。最近「バクテリアセラピー」という、乳酸菌を含むタブレットを1日1回なめることによって、歯周病菌、さらには虫歯菌までもが住みにくい環境をつくるという治療法が確立されてきました。だいたい2〜3週間、歯周病菌と虫歯菌が半減するというデータが出ていますので、当院でもその方法を導入しています。

イミダペプチドは  
数少ない「本物」

「こちらでは「サプリメント  
外来」も行なわれているという  
ことですね。

そうですね。当院では、カルシウムやマグネシウムなどの必須ミネラルや、アルミニウムや水銀など体に有害なミネラルが体内にどれくらいあるかをチェックする「毛髪検査」を行なっているんです。髪の毛を少しだけ切って調べるといつものなんですが、必須ミネラルが不足しているような方には、食事やサプリメントなどに関するご相談にも乗っています。

サプリメントについては、日頃から勉強会に出席したり論文を読んだりしていると調べています。患者さんには、信頼できるデータが出ていてエビデンス（科学的根拠）があるものをおすすめしています。

イミダペプチドドリンクも  
扱っていただいています。

サプリメントの中にはエビデンスがない、いいかげんなものも多いですが、イミダペプチドドリンクは、きちんと研究された、確かなエビデンスがある「本物」だと思います。だから、私自身も飲んでますし、スタッフや友人たちにもすすめていますよ。やっぱり「飲んでみると違うな」という実感があります。あるスタッフのお父様は、栄養ドリンクが大好きで毎日いろいろなメーカーのものを飲んでたそうですが、イミダペプチドドリンクを試したら「これまで

いろいろ飲んだけど、こんなにいいのはないよ」と驚かれたらしいです（笑）。イミダペプチドドリンクを飲んだ時だけ、次の日の疲労感が違うとおっしゃっているようですよ。

勉強が趣味!?  
マジックもプロ並み

——普段の診療に加えて、治療法やサプリメントなどについて熱心に勉強されていると、とてもお忙しいのではないですか？

私は、勉強したり研究したりすることが大好きなんです。診療のない日にセミナーや勉強会に出席することも多いですが、楽しんでやっているので、「忙しい」とか「疲れた」と感じることはありませんね。おもしろいと思うからこそ、情熱を持ってそういった会に参加したり、論文などを読んで勉強したりして、新たな技術を取り入れることもできる

——学びことも楽しまれていてるんですね。お仕事とは関係ないご趣味などはありますか？

マジックですね。テレビでマジックの番組とかを見ていると、どうやったらあんなことができるのか気になるじゃないですか。だから、タネがわかるまで調べて、時にはタネを取り寄せて自分でもやってみるんです。結局、凝り性なんです（笑）。テレビなんかでやっている、カードを投げたら選んでもらったカードだけが天井や窓に貼りつくようなマジックも、昔はクリスマスとかに家族に披露していました。最近は飽きられてますけどね（笑）。

——今後の目標を教えてください。

人間は口から栄養を摂りますが、一方で口から細菌やウイルスに感染することも多い。良いものも悪いものも、口から入ってくるんです。日本では医学と歯学はまったく別のものとしてとらえられていて、病院やクリニックの先生は歯のことはよくご存じないし、逆に歯科医は医科のことはあまりわからないというところがあります。でも、例えば誤嚥性肺炎は口の中の細菌が原因ですし、歯周病が全身の健康に影響を与えることもわかってきています。口の中をきちんと管理することによって、防げる病気は多いんですよね。口というのは本当に大事なんです。

そういう意味でも、いろいろな悩みを持って来院される患者さんに対して、歯科医としてしっかり向き合いたいと考えています。歯科の治療中は話ができないので、どうしても時間はかかってしまつんですが、患者さんのお話をじっくり

んです。歯科医の仕事と関係のないことでもいろいろ勉強していますし、日々発展する新たな技術や成分などについて調べたりすることが「仕事」だとはあまり思っていないかもしれません。「趣味」です（笑）。仕事と一緒していると、つらくてできないんじゃないかな。

り聞くことを大切にしています。

それから、歯科技術にしてもサプリメントにしても、エビデンスがあつて良いものなのに、あまり知られていないというものがたくさんあります。もっと情報を広めて、多くの人に知ってもらつて、とが大切だと思っています。当院で行っている矯正の方法もそうですが、海外で開発されたような新しい治療法については、まだ日本の歯医者さんにはあまり知られていないこともあるんです。そのため、矯正の勉強会を作つて、歯科医を対象に定期的にセミナーを行うなどしています。たくさんの方の先生に知ってもらい、患者さんのストレスの少ない治療が、全国どこでも受けられるようになればいいと考えています。



### やまおか 歯科

奈良県奈良市三碓3-11-1  
貴ヶ丘クリニックヤード内  
TEL 0742-51-3113  
<http://yamaoka-dental.jp/>